独立行政法人 国立高等専門学校機構
Institute of National Colleges of Technology, Japan

先輩!!!「高専」のこと、もっともっと語ってください。

自分の未来に向かって、今を走り続ける君たちの先輩！
そう現役高専生に将来のこと、学生生活のこと、後輩へのアドバイス等を熱く語ってもらいました。

1 技術者を目指すなら、やっぱり高専

奈良高専　物質化学工学科5年　八木　志織

高専は、高校生と同じ年齢から専門知識を学ぶことができるので、技術者を目指している人には、最適な環境です。自由な校風があり、もちろん自己責任が問われますが、その分何事も学生主体で活動でき、多くのことにチャレンジする機会があります。また、多くの先生方が高専ならではのユーモアで専門性に富んだ授業を行うため、楽しくかつ技術者として必要な知識を養うことができます。大学や企業からの評価も高く、毎年多くの卒業生が国公立大学へ進学したり大手企業に就職しています。将来、技術者として活躍したい人は高専を選んでほしいです。

2 ものづくりを志す人に、最高の場所

新居浜高専　電子制御工学科5年　内田　頼克

身の回りにあるパソコンや家電製品、さらにはロボットにいたるまで、これらは最新の工学技術の結晶でとても複雑な構造をしています。しかし、その複雑な構造のひとつひとつを作っているのは、実は基本的な回路やプログラムです。電子制御工学科では、低学年でこれらの回路やプログラムの基礎について学び、高学年ではそれらを応用したものづくりをします。なんと！4年生になる頃には、本格的なロボットをつくれるまでに成長できます。パソコンが好きな人、数学や理科が好きな人、ロボットに憧れる人、ものづくりを志す人にとって、ここは最高の場所です。

3 生きたものづくりを実感する

群馬高専　機械工学科4年　柳澤　亮平

例えば、私たちが20km先の学校まで通学する。歩いていくには少々つらい距離です。しかし機械の力を借りればその程度はすぐに移動できます。そう、今の私たちにとって欠かすことのできないもの、それが機械です。そして、このように生活に密着した機械を作るための勉強をしているのが「機械工学科」なのです。1年生から実際の機械に触れることができ「自分の考えたものが自分の手によって作り出され、目の前に出てくる」この感動はひとしお！勉強は難しいけれど、努力すれば必ず力はついてきます。高専で「生きたものづくり」を体験してください。

4 5年間というかけがえのない時間

函館高専　情報工学科2年　川﨑　耕平

あなたは「高専」といったら何を思い浮かべるだろうか。高い就職率？それともハイテクな機材？確かにこれらも高専の特長だし、魅力でもある。しかし、私が入学して感じているのは一生付き合える友だちと出会い、過ごせる5年間という時間である。高専は入学すればクラス替えがないので、5年間仲間との時間を共有できる。部活も5年間継続でき、4・5年生になってもロボコンや運動部・将棋部など、高専独自の全国大会に出場できるメリットもある。ここで培った友情は、これからあなたが社会に出て生きていくうえで、かけがえのないものとなるにちがいない。

目標のある君に、「高専」は社会にもっとも近い学びのフィールドです

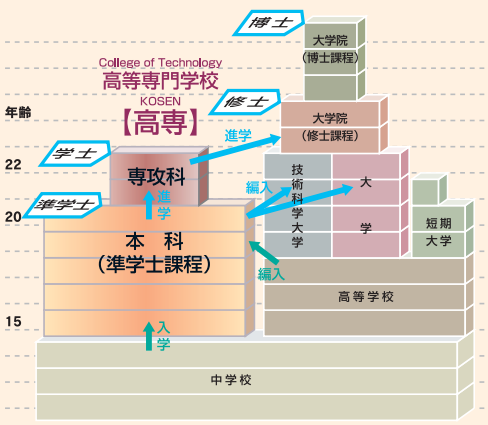
「高専」は、技術者を育成する5年制の学校です

- 高等専門学校＝「高専」は、中学校卒業程度を入学資格として、実験・実習・実技を重視した**5年一貫教育**の学校です。
- 高専は、優れた**実践的技術者**を育成するための**高等教育機関**です。
- 国立高専は**全国に55校**あります。（学科は機械系、電気・電子系、情報系、化学系、土木・建築系の工学系、また商船学科や国際流通学科のような文系の学科を持つ学校もあります。）
- 55校すべてに**学生寮**が用意されており、遠方の方でも安心して入学することができます。

卒業後の進路が幅広いのも「高専」の特長です

- 高い**求人倍率**と**就職率**ほぼ100％の実績があり、産業界から高い評価を受けています。
- **進学**も活発で、高専卒業後に**高専専攻科**に入学、あるいは**大学**に編入学する道も開かれています。
- 専攻科からは**大学院**に進学することもできます。
- 高専本科を卒業すると**準学士**、専攻科を修了すると大学卒業と同等の**学士**を取得することができます。

高専と高校・大学との制度上の関係



全国高等専門学校ロボットコンテスト

2008.11.23高専ロボコン全国大会会場風景（両国国技館）。年々人気とともにレベルが上がるこの大会、参加する高専生もより高度な知識、技術の習得に励んでいる。

独立行政法人 国立高等専門学校機構

●国立高等専門学校機構は、全国55校の国立高等専門学校を設置・運営する組織として、平成16年4月に発足したものです。
●全国で一つの法人となっているスケールメリットを活かしつつ、「個性輝く魅力ある国立高専」の運営を目指します。

本部　〒193-0834　東京都八王子市東浅川町701-2　TEL.042-662-3120（代表）　FAX.042-662-3131
田町CICオフィス　〒108-0023　東京都港区芝浦3-3-6キャンパス・イノベーションセンター4F　TEL.03-5484-6285（代表）　FAX.03-3453-7023

http://www.kosen-k.go.jp/